

信教の自由を考える講演会

# 『信教の自由と 教会の将来』

—— 学生伝道の視点から ——

講師・岸本大樹師

日時：2014年2月11日(信教の自由の日)午後1時30分より

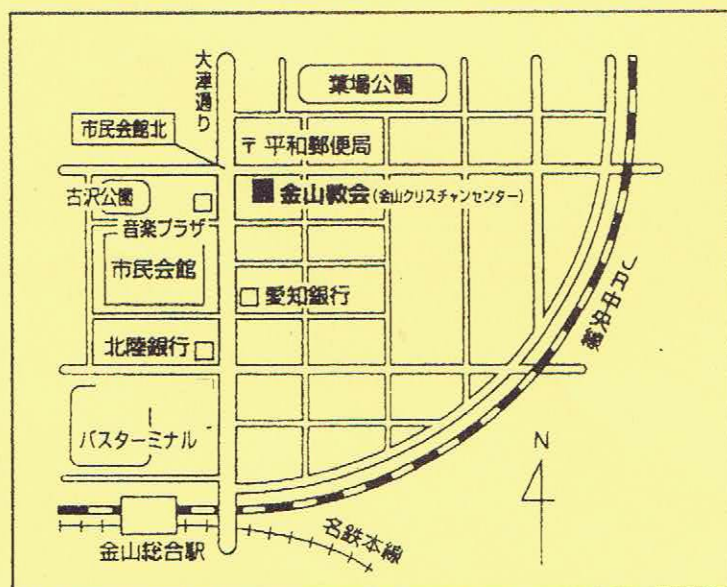
会場：金山キリスト教会(金山クリスチャンセンター1階)

名古屋市中区金山2-1-3(市民会館北交差点そば)

電話：(052)331-4058

講師プロフィール：1964年、大阪市生まれ。茨城キリスト教大学、大阪聖書学院、東京神学大学大学院で学ぶ。K GK関西地区主事を経て4月より協力主事、大阪聖書学院院長、キリストの教会旭基督教会牧師。ご家族は奥様とお二人の息子さん。趣味は、映画を見ること、商店街をぶらぶらすること。特に、天神橋筋商店街が大好き。

特定秘密保護法案が、民意を軽視し、国民の「知る権利」の侵害など多くの疑念を残したまま、衆参両議院で強行採決されました。平和憲法のもとにあった戦後体制を否定し、憲法をつくりかえ、道徳教育の強化、保秘の仕組みを整え、戦前の体制に回帰しようとする安倍政権の本来の性格がはっきり出てきました。この時こそ、私たちは、信教の自由と言論弾圧の暗黒時代を招かないために、この問題と真正面から向き合わなければならない状況に置かれております。長年学生伝道に関わり、見えてきた「日本の教会の将来」のあるべき姿から、教会の使命について考えてみたいと思います。



入場無料、ただし席上献金あり。



主催：「信教の自由」東海福音主義者の会

代表者：佐々木保雄・黒川雄三・松田慎人

(連絡先：名古屋市中区八反11-44)

電話：052-794-4034)